

天井露出形スピーカ

OE-R160
(ロー・インピー)

OE-R160/H
(ハイ・インピー)

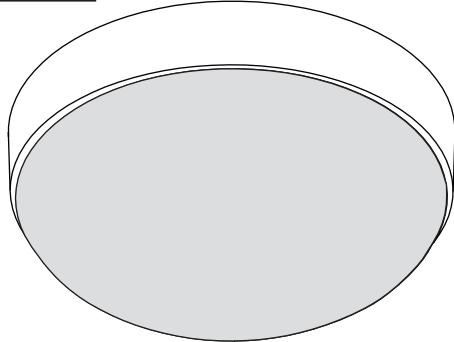
OE-R160/HAT
(ハイ・インピー、アッテネータ付)

MASSIVE

取扱説明書

このたびは、天井露出形スピーカをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

スピーカーを取付けの際は、この取扱説明書の「安全上のご注意」と取付工事に関する説明をよくお読みの上、正しくお取扱、配線をおこなってください。設置工事終了後、この取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。この取扱説明書はお読みになりましたら大切に保管し、後日わからぬことがあれば再びご覧ください。



安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は注意(危険・警告)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

安全上のご注意 <必ずお守りください>

- ご使用の前に必ず、この取扱説明書の「安全上のご注意」と取付工事に関する説明をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、必ず保存してください。

⚠ 警告

異常が起きたときは、ただちに使用をやめる

煙が出ている、においや音がする、水や異物が入った、落として破損したなど、火災・感電の原因となります。ただちに使用を中止し、工事店などにご連絡ください。



工事は工事店に依頼する

工事には、技術と経験が必要です。火災・感電・けが・器物損壊の原因となります。工事店にご相談ください。



分解／改造はしない

火災の原因となります。修理や点検は、工事店などにご依頼ください。



配線は正しくおこなう

ショートや、誤配線により火災の原因となります。



常時振動する場所に取り付けない

振動で金具が破損し、落下によりけがの原因となります。



可燃性雰囲気中で使用しない

爆発する恐れがあります。



! 注意

油煙や湯気が当たるような場所に置かない

火災・感電の原因となることがあります。



長時間音が歪んだ状態で使わない

スピーカが発熱し、火災の原因となることがあります。



重量に耐える場所に取り付ける

取付場所の強度が不十分なとき、落下したりしてけがや破損の原因となることがあります。



配線は、アンプの電源を切っておこなう

感電の原因となることがあります。



定期点検を実施する

定期点検を実施し取り付け状態を確認してください。



取付方法（取付金具）

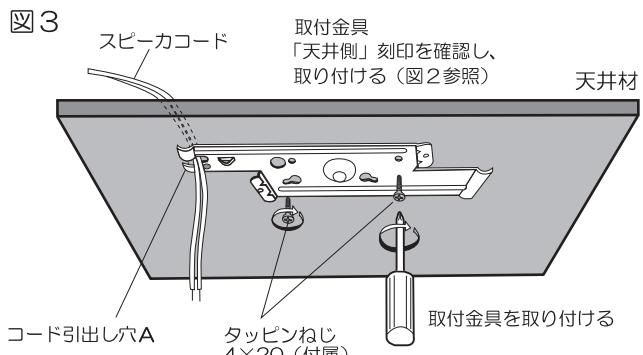
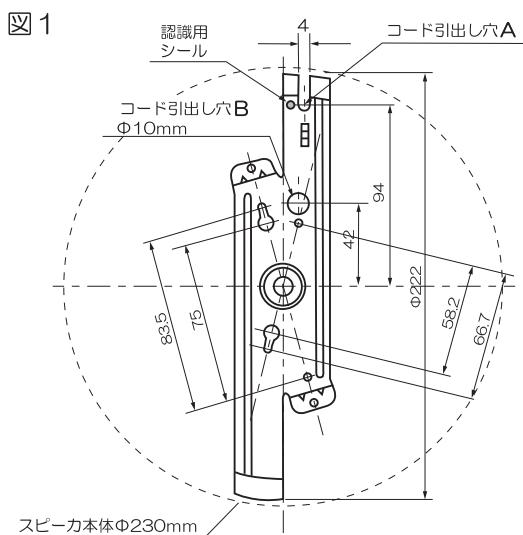
1. 取付金具を天井に取り付ける

スピーカを取り付ける場合は、スピーカの重量に充分に耐えられる場所、または補強を施した場所へ設置してください。尚、取付場所の強度不充分、取付方法の不備による事故に対する一切の責任は負いかねます。

天井材が木などの場合

- 図1の取付金具寸法図を参考にしてスピーカ取付位置にスピーカコードを配線してください。
- スピーカコードを取付金具のコード引出し穴Aに通し、付属の取付ねじで取付金具を天井に取り付けてください。

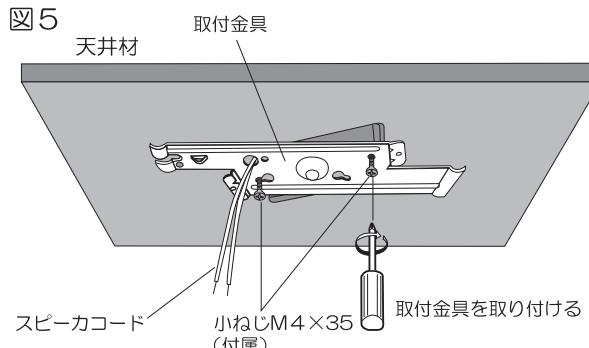
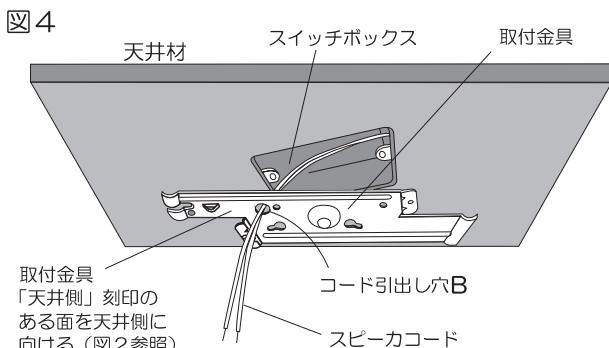
ご注意 取付金具は「天井側」刻印のある面を天井側に向け取り付けてください。（図1/2/3参照）



スイッチボックスの場合

- スピーカコードを取付金具のコード引出し穴Bに通し、付属の取付ねじで取付金具を天井に取り付けてください。

ご注意 取付金具は「天井側」刻印のある面を天井側に向け取り付けてください。（図1/2/4/5参照）



取付方法（スピーカー本体）

2. 取付金具にスピーカー本体の安全ワイヤを掛ける

●落下事故など防止するために結線及び取付作業をおこなう前に安全ワイヤを取付金具に引っ掛けしてください。

(図6/7参照)

図6

安全ワイヤのフックを取付金具に掛ける

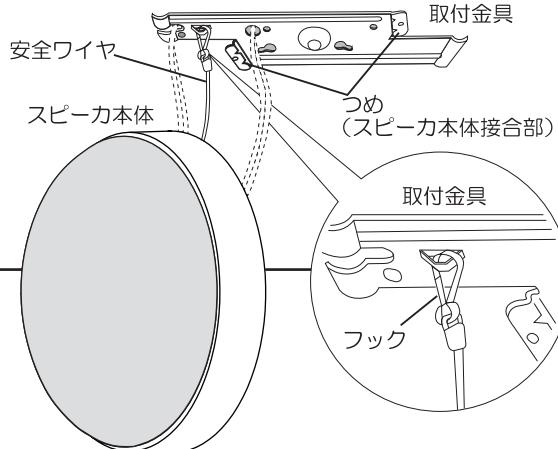
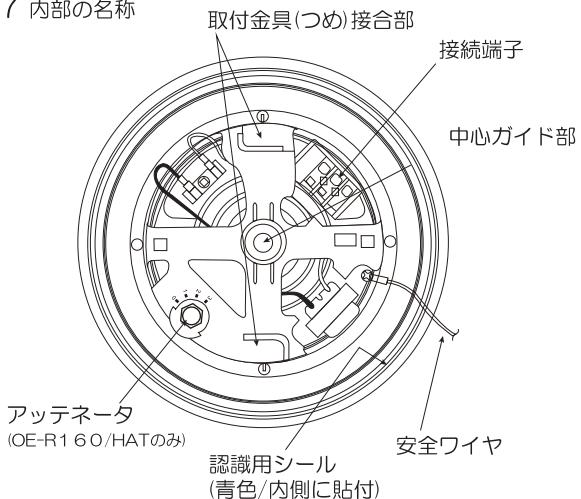


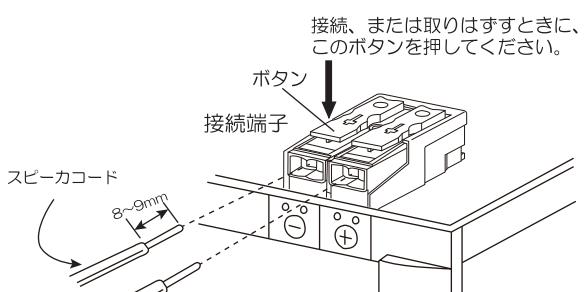
図7 内部の名称



3. スピーカコードを接続端子に差し込む

図8

OE-R160(ロー・インピー)



●接続端子にスピーカコードを接続してください。

(図7 / 8 / 9 / 10 参照)

結線方法

- 電線被ふくを8~9mm程むいてください。
- 接続端子上部のボタンを押しながら、端子穴に芯線を奥まで差し込んでください。

はずしかた

- 電線を取りはずす場合は、接続端子上部のボタンを押しながら、電線を引き抜いてください。

図9

OE-R160/H(ハイ・インピー)

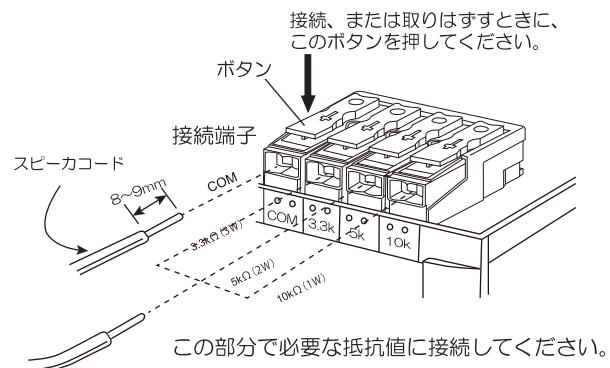
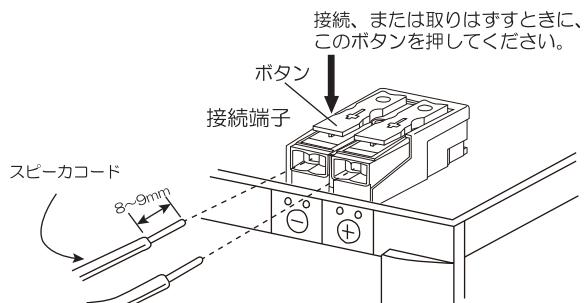


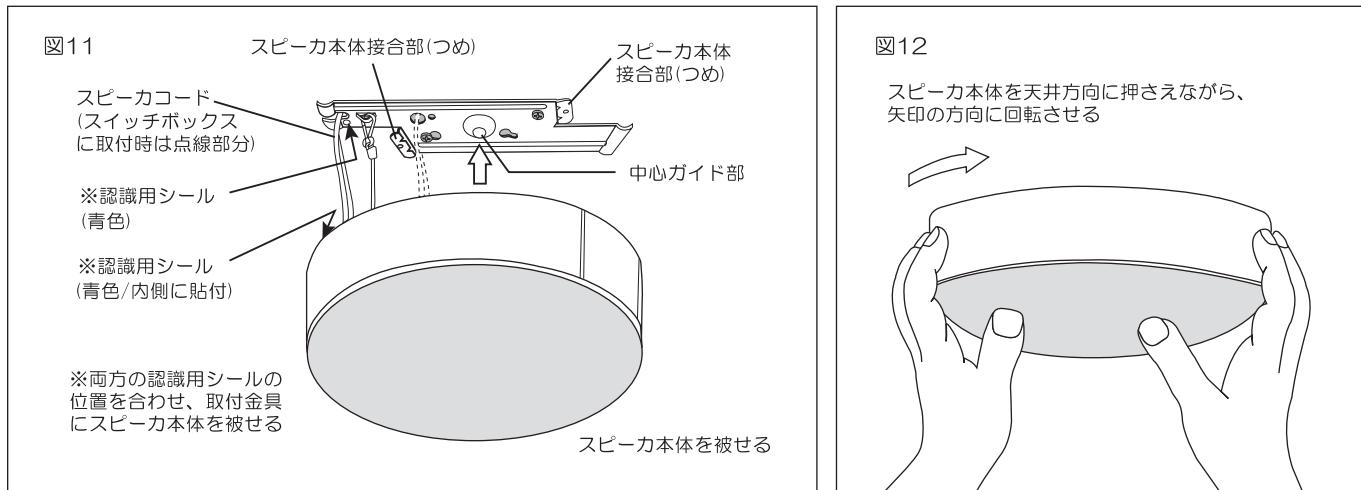
図10 OE-R160/HAT(ハイ・インピー、アッテネータ付)



4. スピーカ本体を取付金具に取り付ける

- 引き出されたスピーカコードの長さを15cm～20cm範囲内に戻してください。
- 両方の認識用シール(スピーカ本体と取付金具)の位置を合わせ取付金具にスピーカ本体を被せます。(図11 参照)
- スピーカ本体を図12の矢印の方向に「カチッ」と止まるまで回転して取り付けてください。

ご注意 取付金具とスピーカ本体の双方の中心ガイドが合っていないとき、または両方の認識用シールの位置が合っていないときにスピーカ本体を回転させても完全に取り付けることができません。取り付け終了後はスピーカの取り付け状態をよく確認してください。(図7/11/12 参照)



アッテネータの調整について(OE-R160/HATのみ)

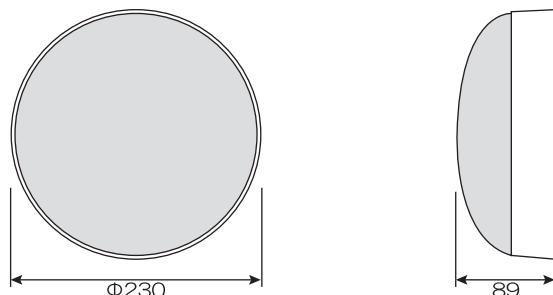
- OE-R160/HATの場合はスピーカ本体を取り付ける前にアッテネータを調整してください。(図7/13)

図13	□アッテネータつまみ位置と減衰量(音量)			
	0 OFF 切	1 -12dB 小	2 -6dB 中	3 0dB 大
OE-R160/HAT アッテネータ	8Ω(6W) ロー・インピーダンス	3.3kΩ(3W) 5kΩ(2W)	10kΩ(1W)	10kΩ(1W)

定格

品番	OE-R160(ロー・インピー)	OE-R160/H(ハイ・インピー)	OE-R160/HAT(ハイ・インピー+アッテネータ付)
定格入力	3W		
インピーダンス	8Ω(6W) ロー・インピーダンス	3.3kΩ(3W) 5kΩ(2W)	10kΩ(1W)
出力音圧レベル	92dB (1m 1Wにて)		
音量切替	—		
再生周波数帯域	158Hz～14kHz (偏差20dB)		
使用スピーカ	Φ16cmダイナミックコーンスピーカ(ボイスコイルインピーダンス: 8Ω)		
外装	本体(ABS樹脂): マンセル 9.9Y8.7/0.75近似色アイボリー ネット(SECC t=0.5): マンセル 9.9Y8.7/0.75近似色アイボリー		
寸法	正面Φ230mm 奥行き89mm		
重量	約760g	約870g	約890g
付属品	取扱説明書1、取付金具1、タッピンねじ(4×20)2、小ねじ(M4×35)2		

外観寸法図 (単位mm)



MASSIVE

オース三電機株式会社

〒344-0014 埼玉県春日部市豊野町2-5-4
TEL (048) 745-7770
FAX (048) 745-7771

9706 R160
Printed in Japan